

※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃（50,000 円）上記は 2026 年 6 月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続諸費用（パスポートを新規取得、更新の方）：パスポート新規申請代（5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円 / 各自治体の戸籍簿本・住民票発行手数料や写真代別途要）このご旅行には 2027 年 3 月 6 日以降のパスポート有効期限が必要です。（+2 週間以上の有効期限が望ましい）
- ◆お一人部屋追加料金：20,000 円（ホテルは基本 2 名一室です）
- ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用（食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等）
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費



旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2026年6月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

＜取消料＞

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行費用の100%

- 旅行代金に含まれるもの
- ①企画手数料金および手数料金
 - ②交通費：旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金
 - ③宿泊費：下記ホテル又は同等クラスのホテル（弊社基準）基本宿泊料および税、サービス料 プノンペン＝ IBIS BUDGET PHNOM PENH、シェムリアップ＝PIERRE HOTEL SiemReap
- ※基本 2 名一室です。
- ④食事代（旅程表に明記） ⑤見学施設の入場料 ⑥ガイド代
 - ⑦講師同行費用、謝礼
 - ⑧添乗員同行費用（8 名以上）

- 旅行代金に含まれないもの
- ①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
 - ②超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分の手荷物運搬料金
 - ③個人の費用：旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
 - ④航空会社が課す 成田空港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃(25,000 円)2026月6月現在※航空券の発券時でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
 - ⑤ 海外旅行傷害保険料

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員



株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

fuji@fits-tyo.com 担当:西須(さいす)／山田／川村／小島

営業時間:月～金曜日／AM10:00～PM6:00
(休業日:土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

- ①【紙でお申込みの場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともに送付いたします。
- ②【ウェブでお申込みの場合】下記QRコードにアクセスし、申込みフォームを送信して下さい。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 中村梧郎さんと行くポル・ポト政権の歴史とアンコール遺跡を学ぶカンボジアの旅

2026年9月29日（火） 発

パスポート ローマ字表記			性別	生年月日	年 月 日 () 歳	ウェブ申し込みはこちらから！
氏名			男・女	パスポート	有効旅券（パスポート）【有・無】 パスポート番号： 有効期限： 年 月 日	
住所	(〒 —)					
連絡先	【tel】 () — 【fax】 () — 【携帯】 — — 【e-mail】					

フォトジャーナリスト・中村梧郎さんに行く

ポル・ポト政権の歴史とアンコール遺跡を学ぶ
カンボジアの旅

旅行期間

2026年 9月29日(火)～10月5日(月) 7日間

旅行代金

349,000円
(成田発着)

※左記費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・日本空港施設使用料・保安料50,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

※関西空港発着ご希望の場合、航空便に空席があれば可能です。
空席・料金は旅行社へお問い合わせください。

定員

20名様(最少催行 8 名)

添乗員

成田空港から1名同行します。

申込締切

8月28日(金)

※締切日以降も航空便やホテルに空席があればご参加いただけます。ただし空席状況によりご料金が変わる場合がございます。お問い合わせください。

Check Point

- ☒ 中村悟郎さんが取材したプノンペン・バットアンバン（バタンバン）の2都市でポル・ポト政権虐殺の歴史を学びます。
- ☒ 世界遺産アンコール遺跡を見学します。
- ☒ アキーラ地雷博物館を見学。今日にも続く地雷被害を学びます。

※写真は全てイメージです

旅行企画・実施

Peace Green Humanity
(株) 富士国際旅行社

ポル・ポト政権の歴史とアンコール遺跡を学ぶカンボジアの旅			
日次	都 市 名	摘 要	宿 泊 ・ 食 事
① 9/29 (火)	成 田 空 港 発 ホ ー チ ミ ン 空 港 着 ブ ノ ン ペ ン 空 港 着	成田空港 ✈ ホーチミン空港（成田空港集合午前7:30予定） ホーチミン空港にて乗り継ぎ ホーチミン空港 ✈ プノンペン空港 夕刻：中村梧郎さん講演会 夕食：参加者交流会	 ブノンペン泊 BX L機 DR
② 9/30 (水)	ブ ノ ン ペ ン	終日：プノンペン市内見学 ＊トゥールスレン博物館 ＊キリング・フィールド ＊王宮・シルバーパゴダ ＊セントラルマーケット	 ブノンペン泊 BH LR DR
③ 10/1 (木)	ブ ノ ン ペ ン 発 シ ェ ム リ ア ッ プ 着	午前：空路、シェムリアップへ プノンペン空港 ✈ シェムリアップ空港 午後：アンコール遺跡見学 ＊アンコールワットまたはアンコールトム ＊アンコール国立博物館	 シェムリアップ泊 BH LR DR
④ 10/2 (金)	シ ェ ム リ ア ッ プ 発 バ ッ タ ン バ ン 着 シ ェ ム リ ア ッ プ 着	陸路、バタンバンへ（所要時間約3時間） 終日：バタンバン市内見学 ＊キリング・ケイヴ ＊コンピン・パイ ＊ワット・パナンなど 陸路、再びシェムリアップへ	 シェムリアップ泊 BH LR DR
⑤ 10/3 (土)	シ ェ ム リ ア ッ プ 発 ト レ ン サ ッ プ 湖 着 シ ェ ム リ ア ッ プ 着	陸路、トレンサップ湖へ 終日：トレンサップ湖見学 ＊トレンサップ湖クルーズ 水上生活の様子を見学 陸路、再びシェムリアップへ	 シェムリアップ泊 BH LX DR
⑥ 10/4 (日)	シ ェ ム リ ア ッ プ シ ェ ム リ ア ッ プ 発 ホ ー チ ミ ン 着	午前：地雷問題の現在を学ぶ ＊アキー・ラ地雷博物館 ＊HIB義足センター 午後：経由地、ホーチミンへ シェムリアップ空港 ✈ ホーチミン空港	 機 中 泊 BH LX DR
⑦ 10/5 (月)	ホ ー チ ミ ン 発 成 田 空 港 着	空路、帰国の途へ ホーチミン空港 ✈ 成田空港 着後、解散（成田空港午前7時45分頃到着予定）	 B機
※現地事情によりコース前後の変更をさせていただく場合がございます。受入先の都合により、視察訪問先が変更になる場合がございます。			
旅程表 マーク	食事条件：B＝朝食、L＝昼食、D＝夕食、H＝ホテルで、R＝レストランで、機＝機内食、×＝自由食、OP＝オプション・ツアー ※機内食は、航空運賃にふくまれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスが無くなった場合は各自お取りいただきます。		
利用予定 航空会社	●ベトナム航空 エアカンボジア など		
利用予定 ホテル	●プノンペン＝ IBIS BUDGET PHNOM PENH ●シェムリアップ＝PIERRE HOTEL SiemReap ※または同等クラスのホテルを予定		

カンボジア基本情報

【正式国名】カンボジア王国

【人口】1728万人（2024年）

【言語】クメール語、フランス語

【時差】日本より2時間遅れ

【通貨】リエルRIEL

【電圧】220ボルト/50Hz

プラグ：日本と同じAタイプとCタイプが主流です

＜1月の気温＞

	プノンペン	シェムリアップ
最高	31℃	31℃
最低	23℃	21℃

【気候】熱帯モンスーン気候に属し、年間を通して高温多湿。雨季と乾季に分かれる。11月上旬～5月中旬が乾季。

●カンボジア料理

ソムローやスガオと呼ばれるスープ状のおかずとごはんの組み合わせが基本。



プノンペン

首都プノンペンは、仏教寺院とフランス統治時代の面影が残る洋館が混在する緑豊かな町であり、政治・経済の中心地でもあります。1866年、国の近代化を推したノロドム王の時代、フランスによって町は開発され、「インドシナのオアシス」と称えられるほど美しい町並みが生まれました1975年4月、ポル・ポト政権によって全住民は強制的に農村に追い出され、市内の建造物は破壊されました。そして今再び息を吹き返した王都は活気に満ち溢れています。

◆ トゥールスレン博物館

ポル・ポト政権下では、都市の無人化、農村への強制移住市場・通貨の廃止、宗教活動の禁止が行われました。「反革命分子」とみなされ捕えられた人々は、ここで激しい拷問を加えられました。約2万人が収容され、生還できたのはわずか7名と言われています。現在はポル・ポト派の残虐行為を後世に伝える博物館として公開されています。

◆ キリング・フィールド

ポル・ポト政権時代トゥール・スレン刑務所に収容された人々はここに運ばれて処刑され、遺体は村の129ヵ所に埋められました。近くには掘り出された8985柱の遺骨が安置された慰霊塔が建てられています。また、ポル・ポト政権時代や遺体が掘り出された当時の写真を展示する部屋もあります

シェムリアップ

プノンペンから北西へ約250km、トンレサップ湖の北側にある町、シェムリアップ。ここは、はるか昔から歴代の王がその力を競い合うかのように都城を築いた地であり、街の周辺には数々の遺跡が点在しています。

アンコール遺跡群

クメール王朝時代の遺跡として知られるアンコール遺跡群。世界文化遺産のひとつであり、誰もが一度は訪れたい場所ですが、今から約150年前にはその存在を知る人すらいませんでした。フランス人博物学者が再発見するまで、密林の奥深くに眠り続けていたのです。シェムリアップ地域には数百を超える大小さまざまな寺院が建立されていましたが、そのなかで創建時の東大寺に相当するのがアンコール・ワットといえます。また、アンコール・ワット造営から遅れて半世紀後、アンコール・トムと呼ばれる新たな王都が造られました。

書籍
紹介

『この目で見たカンボジア』

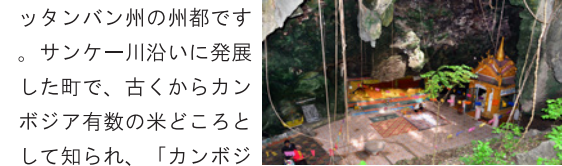
中村 梧郎著／1979年／大月書店 1,980円(本体 1,800円)

白骨化した屍体の山、鎖や針金がのこる手足の骨、あたりにただよう屍臭……。1970年代に起こったポル・ポト恐怖政治の恐るべきジェノサイドの惨劇と、新生カンボジアの姿に肉迫する衝撃のフォト・ルポ。



バタンバン

カンボジア北西部に位置する同国第3の都市で、バタンバン州の州都です。サンケー川沿いに発展した町で、古くからカンボジア有数の米どころとして知られ、「カンボジアの穀倉地帯」とも呼ばれています。



◆ キリング・ケイヴ



カンボジアのプノン・サンポエの丘にある洞窟で、ポル・ポト政権時代のクメール・ルージュで処刑された人々の遺体が投げ込まれた場所です。現在は犠牲者を追悼する慰霊施設となっており、洞窟内には発見された遺骨や頭蓋骨が安置されています。